

レートシャーグ

地域：北ハンガリー

郡：ノーグラード

ランク：市

人口：3009 人（2008 年）

エリア：19,78 km²

GPS 座標：47.92959°N 19.13675°E

<http://www.retsag.hu>, <http://www.retsag.net>

近くにある町：トルマーチ、デオシュいえヌー、ノーグラード、バーンク、ドレーゲイパラーク、カタリンプスタ



所在地：

ブダペストから北に 55 キロメートル、車とバスで 1 時間ぐらい。ブルジョニ(Börzsöny)という大きい山々とチェルハート・ヒルズの間にあります。E77 という国際道路が町に沿って走っています。

町の名前：

レートシャーグの名前である「レート」はハンガリー語で牧草地という意味があります。そして、なまえで「シャーグ」がある町ハンガリーでは 19 がありますから、レートシャーグで毎年 8 月には「シャーグたちの会合」というイベントがあります。毎年一つのシャーグ町が紹介されて、2010 年、2 回目のシャーグ会合のスペシャルゲストはカランチシャーグでした。

ハンガリーではレーテシュという、シュトルーデルみたいな、でも少しちがう食べ物がよく食べられます。レーテシュのパスタがすごく平らに延びて、詰め物を巻きます。レートシャーグの名前はレーテシュのに似ていますから、シャーグたちの会合の同じ日レートシャーグでレーテシュ・フェスティバルというイベントも行われます。

レートシャーグの歴史

チェルハートとブルジュニの間にある町は 1353 年にはロションツイ (Losonczy) 名門の家産として「Réthi Saagh」と言及されています。街にはトルコ征服時の前も会堂がありました。16-17 世紀の中間トルコに支配され、いろいろなトルコのオフィサーの不動産になってしまいました。トルコの征服が終わってからは、いろいろな貴族がレートシャーグの土地の所有者になりました。

この小さな町の歴史を見ると、主要交通ルートに沿ってできたことが大きな意味を持ったことが明確に述べられています。郵便用エリア中央駅もここにあり、国際線列車も走っていたから、周辺地区を含めた行政の中心場所になっていました。現在もレートシャーグは地域で一番大きな町で 9 つの工場がある工業団地にもなっています、また日本の会社も二つあります。

一方、ドレーゲイ城とかノーグラード城が近くあったため、占領に来たトルコ、ドイツのやハンガリーの軍団の通り道となり、レートシャーグの市民はいつも困りました。

レートシャーグの兵舎

兵舎と戦車の演習所はすごく大きくて、必見です。レートシャーグのフニャディ・ヤーノシュ兵舎は一番近代的な兵舎として 1936 年に建てられました。歩兵や自転車の大隊があり、1939 年には戦車大隊もつくられました。兵舎の軍士は世界戦争で赤軍に立ち向かいました。1951 年にエステルゴムの基地がここへ移ったあと、レートシャーグの兵舎は装甲基地になりました。1956 年ハンガリー動乱の時、兵舎を管理していたパーリンカーシュ軍曹が大活躍し、コピヤファというハンガリー風の木に彫られた彼の墓は今もレートシャーグの兵舎の前に立っています。

兵舎が一番大きかった時兵士は4000人で、将校とその家族も1200人いました。そして兵舎が1995年に閉鎖された時レートシャーグから移動した乗組員はレートシャーグの人口にも匹敵するほどでした。現在、装甲旅団の伝統は「フニャディ・ヤーノシュ装甲旅団記念碑」が守っています。

最近、兵舎に付いていた滑走路はジョギングコースになり、戦車練習所はモトクロス・バイクのフィールドになりました。また、兵舎のとなりには乗馬スクールや、超軽量飛行機のフィールドもあります。毎年7月超軽量飛行機のフィールドで航空ショーが行われ、そのときには戦車も走りました。また、一年前ごろ兵舎のエリアに診療所が立てられてから15年間がらんとしていた兵舎に今ではだれれでも入ることができるようになりました。15年間猫の子一匹いなかった場所ですから、肝試しにもいいかもしれません。



Pallavicini-kopjafa

Mindszenty-emlékmű



レートシャーグ以外の行楽地としては、近郊都市が二つあります、ディオージュイェヌーとバーンクです。

ディオージュイエヌー



ディオージュイエヌーにはレートシャーグの南西の、ブルジュニ（Börzsöny）山の麓にある町です。ブルジュニは600平方キロメートルの若い休火山で、ドナウ川・イポイ川国立公園の中にあります。ブルジュニの一番高い岳、チョーヴァーニョシュという、ドナウベンドからはハンガリーで一番美しい景色が見えます。ディオージュイエヌーから上がっているハイキングルートを歩くと4時間ぐらいの楽しいハイキングが出来ます。そしてディオージュイエヌーからは他のハイキングトラックもあるので、キャンプ場所があって、宿屋も多いです。（ただしハイキング地図は必須です。）

面白いところは町の中にもあります、例えばディオージュイエヌーは葡萄も木苺も育成栽培している町ですから、中心の北にある古丘と呼ばれている葡萄丘の中腹の道端に今も使われているセラーが並んでいてロマンチックです。西の方にある小川に沿って走る大道を上がると、プールが一つだけある清水のビーチがあります。ディオージュイエヌーの二つの教会も必見です。町の中心から東に行くと釣り湖があり、岸にウィークエンドハウスが並んでいて、キャンプ場もあります。西暦173年にマルクス・アウレリウス、ローマ皇帝がパannonニアを脅かした野蛮人とここで戦ったと言われており、湖の岸に記念碑が立っています。

ディオージュイエヌーの名前にはくるみ「ディオー」があるから、毎秋「ディオー・フェスティバル」というくるみがテーマのイベントが行われています。

ディオージュイエヌーは電車でヴァーツから鉄道（「Vác - Diósjenő - Drégelypalánk - Balassagyarmat」75番）とバスで20分ぐらいです。（ディオージュイエヌーはレートシャーグからバスで5kmぐらいです。）



バーンクはレートシャーグの北西にある小さな、中に深い湖がある町です。昔湖の深さがだれも計ることができませんでしたが湖は大雨の時も水位が上がらないので、湖は土の下で海とリンクすり「海の日である」と言われていました。今湖の深さは6メートルより以上だと知られています。

水質が悪化していた湖が最近再建され、バーンクがとても人気があるリゾート町になって、岸にウエルネスホテルも立てられました。バーンク湖の岸にある屋外競技場は国で一番きれいなところにある競技場とも言われて、夏いろんな屋外イベント、例えば「バーンク湖フェスティバル」というワールドミュージックフェスティバルが開催されています。レストラン-ホテルは二つ、「Tó Wellness Hotel*** és Étterem」と「Tengerszem Panzió」があって、キャンピング「Nádas Kemping」があります。(バーンクはレートシャーグから6 kmぐらいです。バスで行くことができます。)

レートシャーグの近くにある名所

ドレーゲイ

ドレーゲイパラークとナジオロシの間にある城跡はハンガリーで一番きれいなところを走ると言われている鉄道ライン「Vác - Diósjenő - Drégelypalánk - Balassagyarmat」(75 番) 沿いにあります。1241 年のモンゴル軍の征服の後、ドレーゲイの城はベーラ 4 世(ハンガリー王)によって国を守る城として立てられました。トルコ征服の際はブダ城にいたアリ・パシャが1552年にこの城を大軍を引き連れて襲い、3日間の攻防ののち、城内にいたキャプテンのソンディ・ジュルジュが150人の守備と一緒に英雄として死にました。有名なハンガリーの詩人アラニ・ヤーノシュは1856年に「ソンディの二人の子分」を作成し、今もよく聴かれています。



プスタサーントー

プスタサーントーはレートシャーグの近くにある寒村です。1299年に始めて公式記録に載りました。トルコ征服の時小さな町は外全部こわされてしまいましたけど、年が経つにつれてゆっくり復興されました。1901年にレートシャーグの大きさに同じぐらいになりましたが、レートシャーグに統合された後、町は自律性を失ってしまいました、その時から小さな村がどんどん消えました。今は美しい荘園コヴァーチ邸宅と乗馬スクールぐらいしかありません。しかし、乗馬スクールでは毎年8月、ペンイカップという競馬が行われています。にぎやかな、フェスティバルのようなイベントで国の馬術会としてとても人気があります。(レートシャーグから3 kmぐらい)



ノーグラードの城跡



ノーグラード県は名前をノーグラード城からもらいました。アノニームスによるとノーグラードの丘に 10-11 世紀から城があったそうです。1108 年にはすでに公の文書に記載されていましたから、城のデータが多くあります。城は大きかったらしく、丘には急な坂がありますから、防御し安かったようです。16 世紀のトルコ征服の時よく築いて城塞になったけど、1663 年にトルコが砦を落としてしまいました。そして、1685 年に火薬倉庫に落雷があり、以後、少しずつ

廃墟になっていきました。最近は城が少し改築されて、観光スポットになっています。

ノーグラードのチュルゴー噴泉

チュルゴーの水は不思議な治療効果がある冷泉です。近在の人々は薬缶をもって、水をくみにきます。ノーグラード城丘の麓にある泉の名前は「細粒している」という意味があります。噴泉の上についている記念プレートによると 1703 年に作られました。



ミクサート邸宅 (ホルパーチ)

ハンガリーの有名な作家、ミクサート・カールマン (1847-1910) が 1904 年から住んでいた屋敷です。ミクサートはノーグラード県や近隣に住む人々についての短編小説をかいて人気になりました。この屋敷は今彼の博物館となっています。[ハンガリー語の INFO](#)

テレシュケの公教会

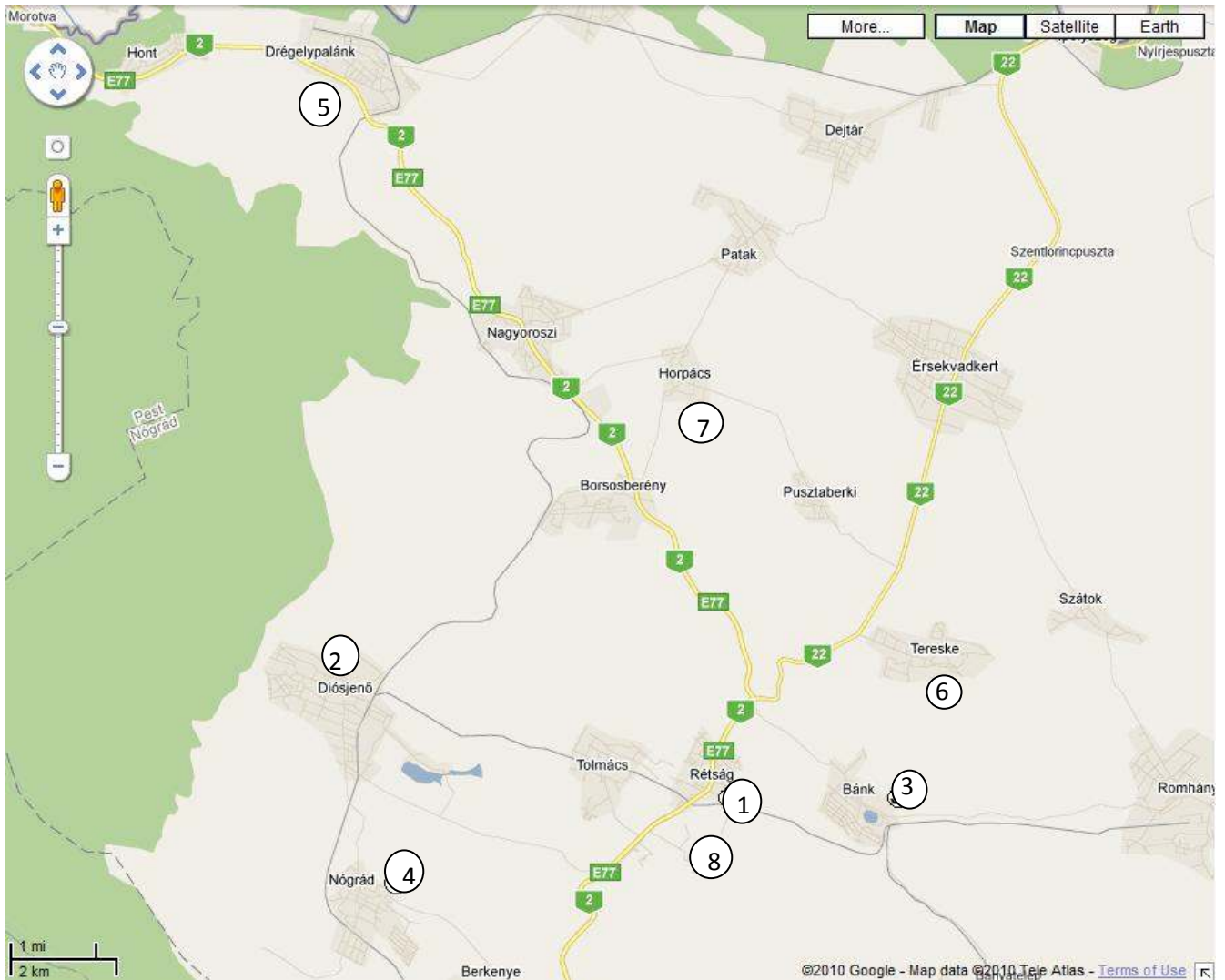
テレシュケにはハンガリーが旧教徒だった時代に立てられたベネディクト修道院とロマネスク様式の教会が立っています。11 世紀に立てられた修道院は 1467 年までに人が住んでいました。教会は 1720 年にバロック様式に変えられましたが、聖王ラースロー 1 世の伝説 13 世紀に書かれたフレスコ画は今も見ることができます。



チオーヴァーニヨシュ

ブルジュニの一番高い岳で高さは938mです。ディオーシュイエヌーから行って16-18kmぐらいです。ドナウベンドの中でも最も美しい景色が見えるところに立っています。





* (1) レートシャーク、(2) ディオーシュイエヌー、(3) バンク、(4) ノーグラード、(5) ドレーゲイパラールンク、(6) テレシュケ、(7) ホルパーチ、(8) プスタサーントー。

重要な宛名	
レートシャーク :	
LÓKOS FOGADÓ ・ 住所 : Rétság, Rákóczi u. 294/1 hrsz. 電話番号 : 35/550-206	宿屋、 2000HUF/人/泊 ぐらい、 容量 : 25人
Tourinform 住所 : 2651 Rétság, Rákóczi út 26. 電話番号 : 35/550-036, 35/550-155 Eメール : retsag@tourinform.hu	ツーリストインフォメーション 6月15日から8月31日まであいています。
Anna Étterem 住所 : 2651 Rétság Nagyparkoló 5. 電話番号 : 06-35-350-634	ハンガリー風のレストラン

<p>MÉSZI FLAMÓ 住所 : 2651 Rétság Rákóczi út 41. 電話番号 : 06-20-951-08 22</p>	<p>ファストフード レストラン</p>
<p>Kovács-kúria 観光名所 記念碑、建物 - Rétság, Pusztaszántó</p>	<p>単一階建て、19世紀の前半長方形の建物。ネオクラシック様式で建て。</p>
<p>ディオージュエヌー :</p>	
<p>ディオージュエヌー湖 ・ 釣り場 エリア : 28,0 ha、 魚 : 鯉、秋刀魚</p>	<p>岸/岸の近くでキャンプができます。</p>
<p>Börzsönyalja Vendégház ・ 宿屋 住所 : Diósjenő, Hegyalja út 12. <u>宿泊施設のタイプ</u> : ゲストハウス 典型的な価格 : 2800HUF/人/泊 容量 : 21人 INFO : www.szallasinfo.hu/borzsonyalja</p>	<p>グループ割引、設備の整ったキッチン、バスルームまたはシャワールーム、釣り、インターネットアクセス、遊び場、サイクリング、自転車、禁煙ルーム、卓球台、無線室、プライベートガーデン、テントサイト、テレビ、狩猟可、ペット宿泊可</p>
<p>Éva Vendégház ・ 宿屋 住所 : 2643 <u>Diósjenő</u>, Jog út 25. <u>宿泊施設のタイプ</u> : ゲストハウス 典型的な価格 : 2500HUF/人/泊 容量 : 8人 INFO : www.szallasinfo.hu/evavendeghaz</p>	<p>ペット歓迎、設備の整ったキッチン、釣り、遊び場、幼稚園、テニステーブル、無線室、プライベートガーデン、テント、駐車場、シャワー室、家族に優しい、赤ちゃんに優しい、客室料金</p>
<p>Márta Vendégház ・ 宿屋 住所 : 2643 <u>Diósjenő</u>, Börzsönyi u. 112. <u>宿泊施設のタイプ</u> : アパートマン 典型的な価格 : 2700HUF/人/泊 容量 : 4人 INFO : szallasinfo.hu/marta_vendeghaz/</p>	<p>設備の整ったキッチン、バスルーム、バーベキュー、禁煙室、無線、プライベートガーデン、テントサイト、テレビ、駐車場</p>
<p>Békástó Panzió és Étterem 住所 2643 Diósjenő, Táncsics u. 24 電話番号 : 06-35-364-461 Eメール : bekaspanzio@gmail.com</p>	<p>釣り場の岸にある宿屋、レストラン</p>
<p>Play Panzió és Pizzeria 住所 : 2643 Diósjenő, Petőfi út 73. 電話番号 : 06-35-999-352 Eメール : info@play-panzio.hu</p>	<p>ピッツァレストラン、宿屋、土曜ディスコ、清水ビーチの近く</p>
<p>パーク :</p>	

Tó Wellness Hotel* és Étterem**

住所 : 2653 Bánk, Petőfi út 73.

電話番号 : +36-30-515-4440

Eメール : szemeredi.tunde@to-
hotel.hu

ホテル、レストラン、カフェ、ワインバー
会議室

外部および内部のスイミングプール、ジャグジー、
フィンランドのと赤外線サウナ、微温浴室、マッサー
ージサービス